

# 平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立花岡中学校

## ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	○	学習への取り組み ・基本的な学習習慣の定着 ・表現力を身に付ける活動の充実	() 昨年 2 (3)
②思考力・判断力・表現力の育成	○		
③学習意欲・学習習慣	○		
「確かな授業力」		部活動等への取り組み ・部活動や進路への自主的な取り組み	2 (3)
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○		
		地域の教育力の活用 ・地域における諸活動の実施	3 (3)

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
<b>1</b> 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の学習状況等についての実態把握と情報の共有化</li> <li>9年間を見通した学習指導の確認</li> <li>小学校での出張授業や授業参観</li> <li>授業交流等の情報提供と積極的な参加</li> </ul>	() 昨年 ◎ (○) ▲ ○ (○) ○	○小中共同理解して取り組みたい学習指導について確認できた。 ▲内容系統表を作成できなかった。 ○互いの研究会に参加し、学習内容や指導法について意見交換ができた。
<b>2</b> 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分の考えを表現し、認め合う場の設定(他人の考えと比較したり、認めたりする活動)</li> <li>・少人数、TTの実施</li> <li>・作業的・体験的な学習活動、言語活動の推進</li> <li>・ノートを活用した授業づくり</li> </ul>	○ ○ (○) ○ ▲	○各教科の立場から意見交換することで、参考にできることや改善できることが明確になった。 ○各学年の実態に応じて、学習方法や形態を工夫できた。 ○各教科とも積極的に取り入れようと努力した。 ▲教科の特性にあったまとめ方などを検討している。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)